

2022年4月～

**資源ごみ立当番廃止へ**



**平成7年12月から立当番26年間**

7月5日碧南市環境課長から、日本共産党市会議員団に「来年4月から、全市で資源ごみ立ち番を廃止したい」との説明がありました。日本共産党はこの間、立当番廃止を求めて一般質問や予算決算審査など機会あるごとに求めてきました。

**市民と共産党の力で**

市民のみなさんからも「冬場に2時間の立当番で脳梗塞になっちゃった」「共働きで立当番のために仕事を休まなければならぬ」「立当番欠席者に罰金をとるのは行き過ぎ」などの声が上がりました。平成25年10月には中山地区が立当番の廃止に踏み切りました。その後も、道場山地域、東松江地域が廃止が広がりました。こうした動きに後押しされながら日本共産党は一般質問で立当番廃止を連続して求め続けてきました。

**碧南市のゴミ回収の歴史**

昭和42年7月	衣浦衛生組合に焼却炉完成
昭和44年4月	ダストボックス方式で収集開始
平成3年4月	資源回収報奨金制度開始
平成6年10月	西端地区で分別収集開始
平成7年6月	北部地域で分別収集開始
平成7年12月	全市域で分別収集開始
平成21年3月	一般廃棄物処理基本計画策定
平成25年10月	中山地区で立当番廃止
平成29年12月	日本共産党、立当番廃止の一般質問
平成30年3月	一般廃棄物処理基本計画改定 日本共産党、立当番廃止の一般質問
平成30年4月	道場山地区で立当番廃止
平成30年6月	日本共産党、立当番廃止の一般質問
平成30年12月	〃
平成31年6月	〃
平成31年12月	〃
平成32年4月	東松江地域で立当番廃止
令和4年4月	全市で立当番廃止の予定

**販売者・製造者責任こそ**

日本共産党は立当番の廃止とともに、幅広く環境問題の対案を示してきました。乾電池などの電気店や量販店での回収。薬局やでの栄養ドリンクビンの改修。積極的に市が販売店とスーパーに資源回収を働きかけることを求めてきました。

**資源回収の報奨制度拡充を**

碧南市は伝統ある学校や地域での古紙回収を現在コロナ禍で中止しています。市は報奨金をK\15円からK\7円に削減しました。子どもたちと共にリサイクルを体感することは大切なことです。報奨金を引き上げて、古紙回収の努力に応えるように求めていきたいと思います。

**地球を守る活動です**

立当番の廃止に留まらず。資源回収の路線方式で「燃えるゴミ」のように曜日を変えて収集車で回収する方法にすること。収集委託料を本

**小林記念病院で27人がコロナ感染**

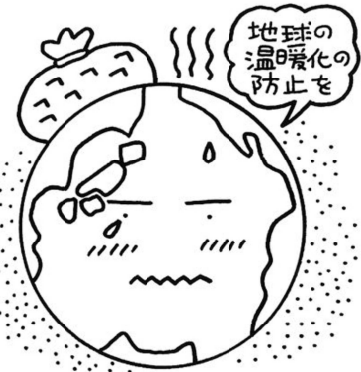
**問われるPCR検査・ワクチン接種体制**

7月8日、小林記念病院から別の病院に救急搬送された患者の感染が判明。小林病院内の濃厚接触者を検査したところ10日までに入院患者23人、退院患者1人、通院患者1人、職員1人の陽性が確認されました。合計27人の院内感染となりました。入退院の患者へのPCR検査の有無、定期的な委託業者を含む全病院スタッフのPCR検査の有無。入院患者のワクチン接種の状況など明確にすることが必要です。

**市内介護施設は、ワクチン接種完了なのに**

この中には5月末に2回のワクチン接種を終えた職員もいました。碧南市内では、介護施設の入所者スタッフ、デイサービススタッフのワクチン接種が完了しています。病院の入院患者は、院内ワクチン接種の体制が取られていません。日本共産党は、ワクチン頼みにならずPCR検査の定期頻回検査を求めてきました。抗体を構築するまでに時間もかかります。改めて、検査拡充と病院内でのワクチン接種体制の拡充を求めます。

気で減らすために「ゴミ減量」に積極的に取り組み、余った人材は、より詳細な分別のために振り向けることです。  
資本主義社会で「利潤が上がれば資源の浪費は無視」の社会を改めて、限りある資源のむだつかいをやめ、廃プラ、ナノプラ、焼却による温暖化などの環境破壊をくい止めなければなりません。さらなるたかみを目指してみんな力で力を合わせましょう。



# 今だからこそ五輪中止を 表明次つぎ 看護師/世界21カ国の組織代表 IOCと菅首相に書簡



『平和でより良い世界の構築に貢献する』という五輪の目標に反する」と強調しています。

「各国住民に深刻な脅威」  
世界34カ国の看護師らの組織が加盟する「グローバル・ナーシズ・ユニイテッド」(世界看護師連盟)は、東京五輪・パラリンピックの中止・延期を求める書簡(9日付)を、国際オリンピック委員会(IOC)のバッハ会長と日本の菅首相に送付しました。

書簡は、日本医療労働組合連合会の森田しのぶ委員長をはじめアメリカ、カナダ、ブラジル、インド、韓国、イタリア、ギリシャなど21カ国の看護師・医療従事者組織の代表が連名で署名しています。

**低いワクチン接種率でリスク大**  
デルタ株など新たな脅威が広がる一方で、日本を含めて多くの国でワクチン接種率が低いことなどをあげて「公衆衛生に対する五輪開催のリスクはあまりにも大きい」としています。

**五輪の目標に反する**  
日本医労連や東京都医師会が「医療崩壊」に近い深刻な影響を受けると指摘していることも紹介し、「世界的な感染症拡大が公衆衛生と安全に深刻な脅威をもたらし、大会参加者と帰国後の各国と日本の何百万人もの住民にリスクをもたらす」と指摘。「世界的大流行の時期に五輪を開催することは、

## 緊急事態宣言で 五輪は強行は許されない キツパリ中止に 日本共産党

東京五輪・パラリンピック強行の自民・公明は過半数に届かず敗北。中止をキツパリと訴えた日本共産党は議席増——これが都議選で示された民意です。



申し入れを受け取る多羅尾副知事(中央右)

毎週木曜日あさ7〜8時

名鉄へきなん中央駅前宣伝

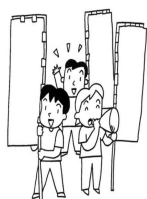
日本共産党碧南市会議員団

山口はるみ 岡本 守正

市民運動部長 磯貝 明彦

がお話しています。

ピラ配りなどに  
ご協力ください。



**戦争法廃止  
改憲許すな19行動**  
7月19日 (月曜日)  
午前11時~12時 ヤマナカ前にて



**比例東海予定候補**  
しまづ幸広 = 前衆院議員  
もとむら伸子 = 衆院議員  
長内 史子 = 32歳



日本共産党碧南市会議員団のホームページを新しくしました。ごらんください。

**新しい日本をつくる五つの提案**

- 新自由主義から転換し格差を正し暮らし家計応援第一の政治
- 憲法を守り、立憲主義・民主主義・平和主義を回復する
- 覇権主義への従属・屈服外交から抜け出し、自主・自立の平和外交に転換
- 地球規模の環境破壊を止め、自然と共生する経済社会をつくる
- ジェンダー平等社会の実現、多様性を大切に個人の尊厳を尊重する政治

日本共産党碧南市委員会



市議会議員 市議会議員 市民運動部長  
山口はるみ 岡本守正 磯貝明彦  
☎42-8940 ☎41-5357 ☎48-2718  
三度山町 2-70-4 笹山町 6-29 若松町 3-253

市民と野党の共同で  
来る総選挙での政権交代を